

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

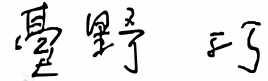
一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会認定（試行事業）
試行事業病院総合医養成プログラム 年次報告書

2014年 7月31日

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会
 理事長 殿

以下に記載した内容で、貴学会の試行事業における病院総合医養成プログラムとして認定を更新していただけますよう申請いたします。

プログラム責任者署名（自署）



1. プログラム名称			
勤医協中央病院総合医養成プログラム			
2. プログラム責任者			
プログラム責任者氏名	豊野 巧	学会会員番号	
所属・役職	勤医協中央病院 総合診療センター長 内科副科長		
所在地・連絡先	住所 〒007-8505 札幌市東区東苗穂5条1丁目9-1 電話（病院代表）011-782-9111 FAX（病院代表）011-781-0680 E-mail dainotakumi@gmail.com		
連絡担当者氏名*・役職	豊島 あゆみ 医局事務	*プログラム責任者と別に連絡担当者がある場合のみ記載	
連絡先	電話（医局直通）011-782-9301 FAX（医局直通）011-782-5451 E-mail ikyoku-j@kin-ikyo-chuo.jp		
3. 最近1年間のプログラムの概要			
・研修者の感想や、アピールポイントをお書きください			
<p>当院は450床の急性期病院で、総合診療科で40床の病棟を運営している。1次2次救急を行っており、救急車は1日20台前後、walk-inの救急患者も1日50人前後来院する。また各種委員会もそろっており、病院総合医の研修環境として理想的と考える。残念ながらまだ病院総合医の研修医は不在だが、今後獲得したいと考えている。</p>			

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

4. 過去2年間の実績							
2012 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
2013 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
5. 現在のプログラム研修者該当者数（研修休止中の者を含む）							
1年目	0名	2年目	0名	3年目	0名	4年目	0名
6. プログラムにおける指導医 主たる施設における指導医以外の、関連病院の指導医は氏名の下に施設名を記載							
氏名	卒業年	専門分野・資格		専門分野・資格			
臺野 巧	1993年	内科学会 認定内科医		日本プライマリ・ケア連合学会			
		脳神経外科学会 専門医		認定指導医			
川口 篤也	2003年	内科学会 認定内科医		化学療法学会			
				抗菌化学療法認定医			
松浦 武志	2001年	内科学会 総合内科専門医		日本プライマリ・ケア連合学会			
				認定医指導医			
尾形 和泰 勤医協札幌病院	1989年	日本プライマリ・ケア連合学会					
				認定医指導医			
佐藤 健太 勤医協札幌病院	2005年	内科学会 認定内科医		日本プライマリ・ケア連合学会			
				専門医			
寺田 豊 勤医協黒松内診療所	2002年	内科学会 認定内科医		日本プライマリ・ケア連合学会			
				認定医指導医			
泉 京子 勤医協月寒ファミリークリニック	2004年	内科学会 認定内科医		日本プライマリ・ケア連合学会			
				専門医			
濱野 貴通 勤医協月寒ファミリークリニック	2005年	内科学会 認定内科医		日本プライマリ・ケア連合学会			
				日本小児科学会専門医 認定医指導医			
瀬野尾 智哉 勤医協余市診療所	2007年	内科学会 認定内科医		日本プライマリ・ケア連合学会			
				認定医指導医			
7. 施設・診療科診療実績概要							
病床数	450床（内総合診療部門定床 36床）						
総合診療部門外来患者実績	初診	約 594.3人/月	再診	約 1066.0人/月			
総合診療部門入院患者実績	平均	約 64.4人/月					

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

8. 診療実績 研修者 1 人平均経験症例		
急性期一般病床入院	約	症例
集中治療室 (ICU)・HCU 入院症例	約	症例
外来継続診療症例	約	症例
看取り症例	約	症例
委員会活動実践事例	約	症例
教育実践事例	約	症例
研究実践事例	約	症例

9. 診療実績 研修者一人平均経験症例 領域別		
症例数不明の場合は、おおよその割合を記載してください		
研修領域	症例数もしくは割合	主な疾患名
心疾患系	約 症例	
	約 %	
呼吸器系	約 症例	
	約 %	
消化器系	約 症例	
	約 %	
代謝内分泌・血管系	約 症例	
	約 %	
神経系	約 症例	
	約 %	
腎泌尿器科系	約 症例	
	約 %	
リウマチ性・筋骨格系	約 症例	
	約 %	
皮膚	約 症例	
	約 %	
耳鼻咽喉科	約 症例	
	約 %	
その他	約 症例	
	約 %	

受付番号		受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定	
------	--	-----	----------	-----	----------	----	--

10. 研修者の評価方法（研修修了認定の方法も含めて、具体的に）

ポートフォリオ評価を基本とし、各ローテーション先での360度評価を行う。月1回、後期研修医と指導医の振り返りや勉強会のある通称二木会にてポートフォリオ発表やSEA形式での事例発表などを行い、同僚、指導医からフィードバックを受ける。

11. プログラムの質の向上・維持の方法

その他、お気づきの点やご意見等ありましたら下記にお書きください